

米インテグラル・アド・サイエンス社、日本オフィスを開設

アジア太平洋地域における4つ目の拠点

【東京2015年7月14日】デジタルメディアの品質評価・広告検証事業のリーディングカンパニーである米インテグラル・アド・サイエンス社 (<http://integralads.com/jp/>) は本日、日本オフィスの開設を発表しました。日本オフィス開設に伴い、マネージングディレクターに藤中太郎、クライアントサービスマネージャーに山口武を任命したと併せて発表しました。両者をリーダーに迎え、インテグラル・アド・サイエンス社は国内における業務拡大を促進し、ブランド保護やビューアビリティ、不正インプレッションなどを計測する、業界随一のデジタルメディア評価ソリューションを提供します。

昨年夏に発表された、ヤフー株式会社とのブランド保護領域における業務提携に続き、日本国内での事業拡大を進めるインテグラル・アド・サイエンス社にとって、東京オフィスは重要な役割を担います。

【インテグラル・アド・サイエンス社のコメント】

インテグラル・アド・サイエンス社の SVP International (インターナショナル シニア・ヴァイス・プレジデント) であるブライアン・セント・ジョン (Bryan St John) は次のように述べています。「ヤフー株式会社との業務提携により、日本の広告主に向けて独自に開発されたソリューションを提供することが可能となりました。東京オフィスは、この2年間でアジア太平洋地域において4つ目、グローバルにおいてアメリカを除いて7つ目のオフィス設立となり、各地域向けに独自に開発される我々のソリューションのグローバル展開を拡大します。藤中と山口はそれぞれの経験と国内市場における知見を活かし、ブランド広告主や広告会社、パブリッシャーとの関係構築に貢献します。

【ヤフー株式会社様からのコメント】

ヤフー株式会社 執行役員 マーケティングソリューションカンパニー長の荒波修氏はこう述べています。「インテグラル・アド・サイエンス社はデジタルマーケティングのブランド保護における業界リーダーとして高く評価されています。日本のマーケターへの貢献や、市場におけるニーズも踏まえ、日本チームを通じて同社とのパートナーシップを強化していくことを期待しています。」

【マネージングディレクター：藤中太郎】

13年以上に及ぶデジタル業界での経験を持つ藤中は新オフィスのマネージングディレクターとして日本での業務を牽引します。インテグラル・アド・サイエンス社に入社するまではインターパブリック・グループの株式会社メディアブランドズオーディエンスプラットフォームのマネージングディレクターを3年間務めました。それ以前は、オーバーチュア株式会社を経て、ヤフー株式会社にてプロダクト企画マネージャー、エレクトロニック・アーツ株式会社にてプロダクトマネージャーを務めています。

【クライアントサービスマネージャー：山口武】

山口はインテグラル・アド・サイエンス社の日本法人でクライアントサービスマネージャーを務めます。それまでは、市場調査やマーケティングのIT技術を提供するポテンシエイト・ジャパン株式会社にてクライアントディレクターを務め、それ以前はクライアントサービスマネージャーとして2年間コムスコア・ジャパン株式会社に務めていました。また、米国ニューヨークにて5年間に及ぶIT関係のクライアントサービスやマーケティングの経験を持っています。

【インテグラル・アド・サイエンス社概要】

インテグラル・アド・サイエンス社は四半期ごとに数千億インプレッションを計測、処理しており、そのテクノロジーはメディア品質を定量的に計測するソリューションとして最も高い性能を保有しています。ブランド保護やビューアビリティが保証され、不正

インプレッションを排除した、オンライン広告主にとって高品質なメディア環境の確保に注力しています。

【お問い合わせ先】

本件に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい
インテグラル・アド・サイエンス・ジャパン

山口 武

電話：03-4540-1542

メール：tyamaguchi@integralads.com

ホームページ：http://integralads.com/jp/